

事業所名

放課後等デイサービス事業所 くくる3-2

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

31日

法人（事業所）理念		子どもの療育を通して、未来を育み、社会に貢献する。					
支援方針		教育・医療・福祉の専門職が支援を通じて、子どもの社会性や集団活動のサポートを行うと共に、必要に応じて個別での訓練も行っていく。					
営業時間		9時	15分	18時	15分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・消毒・検温などで体調管理を行うと共に、子どもの様子を観察し、体調の変化を見つけたり、子ども自身で体調を意識し気付いて発信したりできるよう声掛けを行います。 ・学習、食事、運動などの決まった活動を繰り返し行うことで、生活リズムや生活習慣の形勢を行います。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びや運動遊びを通して自由に体を動かしたり、体の使い方やバランス感覚、姿勢保持などを促していきます。 ・はさみ、のり、筆記用具などの用具を使った活動を行い、手先への刺激や用具の使い方を学びます。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の発達と行動の獲得を促していきます。 ・活動や身支度などで空間、時間、数などの概念形成を行っていきます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に声を掛けたり、スタッフが間に入ったりして、コミュニケーションの基礎的能力の向上を図ります。 ・SSTを通して、場面に合う言葉を自身で考えたり、人の意見を聞いたりして学べるように知らせていきます。 ・グループワークを行い、意見を伝えることや聞く力が身につくよう支援していきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動や自由遊びを通して、他者との関わりを増やしていきます。 ・好きな遊びを通して他者との関わりを作り、集団への参加を促します。 					
家族支援		事業所内相談にて、直接保護者様の意見を聞き、子どもの様子や困り事などから、支援へ繋がる内容を考えます。			移行支援		自立に向け、お昼ご飯の買い物を行ったり、地域の飲食店へ食べに出かけたりします。また児童館に訪れ、一般の利用者との交流を図ったり、図書館で本を借りたりします。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターや社会福祉協議会、相談支援事業所など各関係機関と連携を取っている。 ・必要に応じ、小学校の先生とやりとりをしている。 			職員の質の向上		定期的な職員研修の実施や参加をします。また、外部の研修では学んだことの共有を行い、質の向上を図ります。
主な行事等		季節にちなんだ活動（正月、節分、夏祭り、水遊び、クリスマス、散歩など） 避難訓練、不審者訓練					